

報道関係者各位

## ご 案 内

# 2024 ミス日本「海の日」決定！



令和 6 年 1 月 22 日（月）、京王プラザホテルにて第 56 回ミス日本コンテスト 2024（主催：一般社団法人ミス日本協会、後援：スポーツニッポン新聞社）が開催され、2024 ミス日本「海の日」として、有馬佳奈（22 歳、鹿児島県出身、大学生）さんが選出されました。

ミス日本「海の日」は、国民の祝日「海の日」制定を機に設けられたもので、四面を海に囲まれた日本にとって大切な海の恵みへの感謝、海洋への理解と関心を深める役割を担い、7 月の「海の日」を中心に、海洋関連イベントで「海の日」の意義や海洋及び海事産業の重要性の周知広報、海の安全啓発活動を行っています。

ミス日本「海の日」を応援いただきますとともに、活動の紹介並びに活動の機会を頂戴できれば幸甚に存じます。

なお、ミス日本コンテストでは、ミス日本グランプリ、ミス日本「海の日」、ミス日本「水の天使」、ミス日本みどりの大使、ミス日本ミス着物を選出しています。



### 2024 ミス日本「海の日」

**有馬 佳奈（ありま かな）**

年齢・出身： 22 歳、鹿児島県出身

職業： 大学 2 年生

特技： ドローンの電装技術

趣味： 将棋、ピアノ、クラリネット

将来の希望： 航空機技術の発展に貢献し、  
遠い世界や宇宙を身近に感じたい。

座右の銘： 長い目で見れば人生に無駄はない。  
経験が本物の私をつくる。

\* 年齢、学年は 1 月現在のものです

#### ◆受賞時の本人コメント◆

私は小学校、中学校の 9 年間鹿児島県南さつま市に住んでいました。南さつま市には日本三大砂丘である吹上砂丘があり、海の近くで育った私がミス日本「海の日」という賞を頂けて、とても感慨深いです。

高校 3 年生で国際ソロプチミスト主催のガールズカンファレンスに参加し、ここで最優秀賞を受賞したことをきっかけに女性の社会的地位向上へ貢献したいと思い、ミス日本コンテストに参加しました。

小学生のときには吹上浜で初めて地引き網をした経験や砂の祭典に参加して作品を見たり、フェリーに乗って桜島へ行ったこともあります。海の近くで過ごしてきたならではの思い出です。

今後は船舶免許を取るのがとても楽しみで、ボートで鹿児島海を走ってみたいです。海についてまだまだ知らないことも多いですが、このような賞に選んで頂いたからには責務をしっかりと全うし、たくさん挑戦して学び続けていくことで自分を成長させていきたいと思えます。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

公益財団法人 日本海事広報協会

事業部（担当：鈴木・岡・東）

東京都中央区湊 2-12-6

TEL 03-3552-5033 FAX 03-3553-6580

※コンテスト当日のお写真等が必要な方はお知らせください。